

III-2-1 水循環の実態把握

III-2-1-1 地形・水文地質の状況把握

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
地質調査資料の収集・整理による地質構成の把握 [環：水質環境課]	<input type="checkbox"/> 地盤情報データベース化	継続実施

III-2-1-2 湧水地の実態把握

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
湧水地の水質調査 [環：水質環境課] [環：環境総合研究所]	<input type="checkbox"/> 整備した湧水地9箇所について、毎月、湧水量の測定等を実施	継続実施

III-2-2 地下水、湧水の保全

III-2-2-1 地下水かん養能力の保全・回復

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水環境保全計画に基づく、計画的、総合的な施策の推進 [環：水質環境課]	<input type="checkbox"/> 取組状況 ・水環境保全計画に基づき河川、地下水、海域等の水環境を一体とし、総合的に水環境の保全を推進	継続実施
涵養域における雨水浸透*の推進 [環：水質環境課]	<input type="checkbox"/> 取組状況 ・宅地内雨水浸透ます設置補助金交付制度による雨水浸透の推進 ・申請件数：2件	継続実施
大規模開発における雨水を浸透させる機能についての配慮の促進 [建緑：河川課]	<input type="checkbox"/> 指導件数、年間貯留量 整備件数5件、貯留量2,400m ³ (臨港中学校、等々力野球場、消防総合訓練場、南部学校給食センター、新川崎地区新設小学校) ・民間施設における雨水流出抑制指導 指導件数：77件、貯留量：約12,000m ³	<input type="checkbox"/> 予定 11公共施設で導入予定 (田島支援学校、幸区役所、高石住宅、大島住宅、久末住宅、消防総合訓練場、上平間浄水場、久末小学校、下沼部小学校、古川小学校、臨港中学校)
歩道や公共施設等の整備における積極的な透水性舗装等の導入 [ま：施設計画課] [建緑：道路整備課] [建緑：道路施設課] [建緑：企画課]	【I-3-3-1 施策参照】	【I-3-3-1 施策参照】
多自然川づくりの推進 (河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するための河川管理) [建緑：河川課]	<input type="checkbox"/> 河川改修区間延長(多自然川づくり) ・平瀬川支川：落差工1箇所(累計護岸延長754m)	<input type="checkbox"/> 計画 ・平瀬川支川：護岸30m

III-2-2-2 湧水地の保全

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
湧水地の整備の推進 [環：水質環境課]	<input type="checkbox"/> 湧水地周辺の整備 ・整備した湧水地9箇所の維持管理	継続実施

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
環境影響評価に関する手続きの際における湧水地の保護への要請 〔環：水質環境課〕	□要請件数：〇件	継続実施

III-2-3 河川環境等の保全

III-2-3-1 適正流量の確保

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水環境保全計画に基づく、計画的、総合的な施策の推進 〔環：水質環境課〕	【III-2-2-1 施策参照】	【III-2-2-1 施策参照】
地下水の賦存量を確保するための雨水の地下浸透の推進 〔環：水質環境課〕	【III-2-2-1 施策参照】	【III-2-2-1 施策参照】
下水の高度処理水の活用 〔上下：下水道計画課〕	□高度処理水の再利用量 ・等々力水処理センターの高度処理水を江川せせらぎ水路用水として利用 ・再利用水量：1,552,441 m ³ /年	継続実施

III-2-3-2 水辺環境の保全

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
良好な自然環境を残す多自然の河川の維持・再生 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔建緑：河川課〕	□多摩川に関する推進計画「多摩川プラン*」の推進 ・ごみ清掃 ・生物が棲みやすい環境創造のための刈り残しの実施	□多摩川に関する推進計画「新多摩川プラン」の推進
草刈り等河川の適正な維持管理の実施 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔建緑：河川課〕	□管理活動の実施回数 ・多摩川縁地草刈り：年6回 □市内河川の維持管理 ・草刈り・施設維持	継続実施
市民参加による水辺のクリーン運動及び維持管理の推進 〔建緑：河川課〕 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔市：市民活動推進課〕	□クリーン運動実施回数 ・鶴見川流域クリーンアップ作戦：7回 □多摩川美化活動（6月1日実施） ・市民参加数：158 団体、14,754 人参加 ・一般ごみ、空き缶等約 5.94 トンの分別収集を実施 □河川愛護ボランティア制度 ・市民参加数：7 団体、264 人登録・参加	継続実施

III-2-4 効率的な水利用の推進

III-2-4-1 雨水等の効率的な水利用の促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公共施設に雨水を利用した中水道システム*の導入の推進 〔ま：施設計画課〕	□システム導入件数 ◇中水道システム：3 か所 ・中部リハビリテーションセンター	□システム計画件数 ◇雨水利用システム：1 か所

III-2-4-2 節水の促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水の適正使用等に向けた各種広報活動の実施 〔上下：サービス推進課〕	□小学生社会科副読本「川崎市の水道」の無償配付（対象 小学4年生全員） □水道週間行事の開催（施設見学会、小中学生作品コンクール、かわさきみずみずフェア等の実施） □区民祭等でのPRの実施	継続実施

	<ul style="list-style-type: none"> 各種パンフレット・リーフレットの作成配布等 上下水道局広報紙「かわさきの上下水道」の配布 局ウェブサイトによるPR 国際展示会等への出展 水道出前教室の実施 施設見学会の実施 	
--	--	--

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

III-3 生物多様性の保全

III-3-1 生物多様性の保全

III-3-1 生物多様性の保全

III-3-1-1 自然に関する情報の収集・整理・活用

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
「自然環境調査」等による現存植生や生物生息調査の実施 〔環：環境調整課〕 〔環：水質環境課〕 〔環：環境総合研究所〕 〔教：青少年科学館〕	<input type="checkbox"/> 調査実施地区数 <ul style="list-style-type: none"> 生物の生息地調査の実施 親水施設調査9地点 「第8次自然環境調査（3年次）」の実施 	<p>継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 親水施設調査3地点 市域の自然調査及び資料収集整理
市内河川や河口干渉等における水辺生物の調査の実施 〔環：環境総合研究所〕 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 調査実施地区数： <ul style="list-style-type: none"> 生物調査4地点（水質環境課） 河川生物調査5地点（環境総合研究所） 親水施設水質調査9地点（環境総合研究所） 親水施設生物調査9地点（環境総合研究所） 東扇島人工海浜生物調査3地点（環境総合研究所） 	<input type="checkbox"/> 調査実施地区数： <ul style="list-style-type: none"> 生物調査4地点（水質環境課） 河川生物調査4地点（環境総合研究所） 親水施設水質調査9地点（環境総合研究所） 親水施設生物調査3地点（環境総合研究所） 東扇島人工海浜生物調査3地点（環境総合研究所） 多摩川河口干渉生物調査3地点（環境総合研究所）
川崎港生物相調査 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 川崎港海域生物調査4地点 <ul style="list-style-type: none"> 「川崎港の公園周辺の生きもの」の冊子を作成 	<input type="checkbox"/> 川崎港海域生物調査4地点
市内の希少な動植物等の生育・生息状況調査の実施 〔環：環境総合研究所〕	<input type="checkbox"/> 動植物の生育・生息状況 <ul style="list-style-type: none"> 三沢川下村橋で環境省レッドリスト絶滅危惧IB類に指定されているホトケドジョウを確認 	<input type="checkbox"/> 動植物の生育・生息状況 <ul style="list-style-type: none"> 希少生物調査7地点（河川生物調査及び親水施設生物調査と併せて実施）
地域の自然を再発見するツアーの実施 〔環：環境総合研究所〕 〔環：環境調整課〕	<input type="checkbox"/> ツアー等実施回数 <ul style="list-style-type: none"> 河口干渉観察会：年5回開催 自然観察会：年4回開催 身近な自然再発見ツアー：年1回開催 	<input type="checkbox"/> ツアー等実施予定 <ul style="list-style-type: none"> 河口干渉観察会：年5回 自然観察会：年4回
生物多様性に関する普及啓発の実施 〔関係局・区〕	<input type="checkbox"/> フォーラム実施等普及啓発状況 <ul style="list-style-type: none"> グリーンウェイブ：20団体参加 花と緑の交流会や多摩・三浦丘陵の水と緑をつなぐ参加型シンポジウムでの普及啓発 県立川崎図書館ミニ展示 里山フォーラムin麻生 川崎市地球温暖化防止活動センターテーマ講座での講演 	<input type="checkbox"/> フォーラム実施等普及啓発予定 <ul style="list-style-type: none"> グリーンウェイブ参加 花と緑の市民フェア、花と緑の交流会での普及啓発 川崎アゼリア広報コーナーでの展示
動物の愛護と管理の促進 〔健：動物愛護センター〕	<input type="checkbox"/> 終生飼養等普及啓発状況 <ul style="list-style-type: none"> 動物愛護教室開催51回 1,541名 	<input type="checkbox"/> 継続実施
生物多様性に配慮した活動ガイドラインづくり 〔環：環境調整課〕	<input type="checkbox"/> 普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> 生物多様性の保全に取り組む方々へのメッセージ～活動ポイント事例集～を関係団体に配布 	<input type="checkbox"/> 継続実施
身近な生き物観察教材の作成・配布 〔環：環境総合研究所〕 〔環：環境調整課〕	<input type="checkbox"/> 教材の作成状況 <ul style="list-style-type: none"> 小学生向け環境副読本に身近な生き物観察教材として掲載 	<input type="checkbox"/> 継続実施

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
自然調査に携わる人向けた講座の実施 〔教：青少年科学館〕	□講座実施状況 ・自然環境の調査や研究を担う人材（市民）育成につながる自然観察会や各種教室、講座の実施	継続実施及び新規計画 ・初心者のための植物観察講座 ・子どものための昆虫学教室 ・子どものための植物学教室 ・その他各種観察会、講座
川崎生き物マップの運用 〔環：環境調整課〕	□寄せられた情報数 ・1,546件	継続実施
水環境保全システムの運用 〔環：水質環境課〕	□水環境情報の発信状況 ・水辺地マップの運用	継続実施
生物多様性に関する施設等の間の情報交流の機会づくり 〔教：青少年科学館〕 〔建緑：夢見ヶ崎動物公園〕 〔建緑：多摩川施策推進課〕 〔環：環境調整課〕 〔環：地球環境推進室〕	□交流の機会の実施状況 ・生物多様性推進検討会議：1回 ・環境教育・学習推進会議：4回	継続実施

III-3-1-2 生息生育空間の保全・創出

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
生物多様性*地域戦略の策定に向けた検討 〔環：環境調整課〕	□生物多様性かわさき戦略の推進	継続実施
自然的環境を有する土地における生態系の保全に資する動植物の生息地の保全指針の策定 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【III-1-1-1 施策参照】	【III-1-1-1 施策参照】
公共事業の実施において、対象地域内での生物生息・生育環境保全、再生、創出への配慮についての助言指導 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□川崎市緑化指針に基づく指導・助言	継続実施
民間による開発事業に対する生息地の保全・再生への配慮についての助言指導 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□川崎市緑化指針に基づく指導・助言	継続実施
環境影響評価の手続における緑及び生態系、並びに地下水の保全・回復への取組の要請 〔環：環境評価室〕	□川崎市環境影響評価等技術指針に基づく指導・助言	継続実施
河川の整備における漁礁ブロック、魚道の設置等、生物の生息環境への配慮の実施 〔建緑：河川課〕	□設置件数（累計） ・魚道：8か所 ・漁礁ブロック：1か所	実施未定
生き物に配慮した整備等マニュアルづくり 〔環：環境調整課〕	□作成状況 ・生き物のいる環境づくり～生物多様性に配慮した公共施設の整備等～の作成	□普及啓発予定 ・府内の関係課に配布等
建築物等における生き物に配慮した緑化の助言 〔建緑：みどりの協働推進課〕	□川崎市緑化指針に基づく指導・助言	継続実施
生物多様性に関する指標づくり 〔環：環境調整課〕	□指標策定に向けた検討	継続実施

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

III-4 都市アメニティの増進

III-4-1 良好な街なみの形成

III-4-2 快適な都市空間の創出

III-4-3 人と自然とのふれあいの確保

III-4-1 良好な街なみの形成

III-4-1-1 良好な都市景観の形成

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
都市景観形成地区等の指定 〔ま：計画部景観担当〕	□都市景観形成地区の指定状況 ：7地区 □景観計画特定地区の指定状況 ：6地区	□都市景観形成地区・景観計画特定地区的指定等予定数：特定地区の拡大に向けた検討
景観形成協議会との協議による景観形成方針・基準の策定 〔ま：計画部景観担当〕	※方針・基準の策定状況 景観計画特定地区の区域拡大を実施	※予定 都市景観形成地区に指定した川崎大師表参道・仲見世地区の方針・基準を検討する
民間等の開発に対して、景観形成ガイドライン等による周辺地域の都市景観形成への寄与に向けた誘導 〔ま：計画部景観担当〕	□景観計画区域内の届出：104件 □都市景観形成地区等の届出：37件 □色彩デザインの提案 ・市が提案した施設数：2件	継続実施
アメニティの視点から屋外広告物の規制の実施 〔建緑：路政課〕	□路上違反広告物除却物件数：3,392件	継続実施
電線類地中化の推進 〔建緑：路政課〕	□電線類地中化区間延長：約54.9km	整備計画：約0.8km
花の街かど景観事業等による花のある景観づくりの推進 〔建緑：みどりの協働推進課〕	【III-1-3-1 施策参照】	【III-1-3-1 施策参照】

III-4-1-2 市民による景観づくり活動の支援

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
建築協定*や地区計画制度*の活用を視野に入れた市民活動の支援 〔ま：計画部景観担当〕	□建築協定締結状況：14地区 □地区計画指定状況：51地区 (再開発促進地区を除く)	□建築協定認可予定地区数：未定 □地区計画都市計画決定予定地区数：未定
景観づくり市民団体等に対する活動支援 〔ま：計画部景観担当〕	□支援状況 景観形成に関するルールづくり等の技術的支援	継続実施

III-4-2 快適な都市空間の創出

III-4-2-1 快適な市民生活の確保

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
ポイ捨て禁止啓発キャンペーンによる意識啓発活動の実施 〔環：減量推進課〕	□キャンペーン実施状況 5月、9月に散乱防止重点区域の主要駅（川崎、武蔵小杉、武蔵溝ノ口、鷺沼、新百合ヶ丘、登戸・向ヶ丘遊園）周辺において、啓発活動と清掃活動を実施	継続実施
駐輪場の適切な配置と放置自転車対策の推進 〔建緑：自転車対策室〕	□駐輪場数 ・147か所、52,570台 ※民間駐輪場を除く □放置自転車撤去台数：34,558台	□駐輪場設置 ・1か所、761台 ※民間駐輪場を除く

III-4-2-2 利用者にやさしいまちづくり

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公共建築物の新築・改築に際して、誰もが利用しやすい施設の整備 〔ま：施設計画課〕 〔ま：建築指導課〕 〔ま：企画課〕	□バリアフリーの視点を取り入れた公共施設は2施設 ・子母口小学校・東橋中学校 ・中部リハビリテーションセンター	□バリアフリーの視点を取り入れる予定の公共施設は〇施設
建築物等の建設に際して、事業者等に対するバリアフリーへの配慮を指導 〔ま：建築指導課〕 〔ま：企画課〕	□福祉のまちづくり条例に基づく事前協議 事前協議件数：229件	継続実施
段差のある鉄道駅舎にエレベーター、エスカレーターの設置の促進 〔ま：交通政策室〕	□民営鉄道駅舎エレベーター等の設置補助（累計数） ・エレベーター等の設置補助件数：32駅 ・エレベーター：77基 ・エスカレーター：14基	□整備計画・継続実施（累計数） ・エレベーター等の設置補助件数：33駅 ・エレベーター：77基 ・エスカレーター：14基
ノンステップバスの導入促進 〔ま：交通政策室〕 〔交：運輸課〕	□市営バス：1両 □民営バス：3社29両	□市営バス：6両 □民営バス：3社31両

III-4-2-3 歴史的文化的遺産の保全・活用

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
市内の指定文化財等の適切な保全と情報の提供 〔教：文化財課〕	□指定・登録文化財件数 ・国指定：16件 ・県指定：27件 ・市指定：110件 ・国登録：4件 ・県選択：1件	継続実施
市内の産業遺産の適切な情報の提供 〔経：企画課〕	□産業遺産ホームページ登録件数：288件	継続実施

III-4-3 人と自然とのふれあいの確保

III-4-3-1 拠点的な緑と水の保全と活用

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水辺に親しむ勉強会等の開催 〔環：環境総合研究所〕	□勉強会の開催数：23回 □参加人数：約837人	継続実施
地域特性や自然を活かした魅力ある大規模公園の整備の推進 〔建緑：みどりの保全整備課〕	【III-1-4-1 施策参照】	【III-1-4-1 施策参照】
「二ヶ領せせらぎ館」や「大師河原水防センター」を活動の核とした「多摩川エコミュージアムプラン」の推進 〔建緑：多摩川施策推進課〕	□取組状況 ・プラン推進の運営拠点及び情報センターとして市民の活発な活動の展開 ・各市民団体のイベント開催や環境学習等の実施 □年間入場者数 二ヶ領せせらぎ館 26,150人 大師河原水防センター 14,053人	継続実施
多摩川流域の市民・企業・行政の情報交換や意見交換の場の創出 〔建緑：企画課〕 〔建緑：多摩川施策推進課〕	・多摩川流域セミナーの開催(年2回)	継続実施

III-4-3-2 生物とふれあう機会の創出

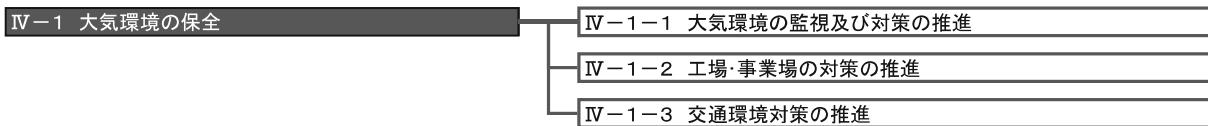
具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
自然観察会や環境調査等の実施により、市民が地域の自然・生物と親しむ機会の創出 [環：環境総合研究所] [環：水質環境課] [建緑：多摩川施策推進課] [教：青少年科学館]	<ul style="list-style-type: none"> □自然観察会等の実施件数 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み多摩川教室：年1回 ・水辺の楽校：3校計36回 ・多摩川等での自然観察会：41回 ・河口干潟観察会：年5回 ・生田緑地観察会：年29回 ・自然観察会：年6回 ・夏休み理科教室：年6回 ・自然ワークショップ：年13回 ・初心者のための植物観察講座：年3回 ・水環境体験ツアー：年1回 ・子どものための昆虫学教室：年3回 ・子どものための植物学教室：年3回 ・たかつき生きもの探検隊：年1回 ・たかつ水と緑の探検隊：年1回 ・身近な自然を再発見!!達人と探そう! まちの生き物 in 武蔵小杉：年1回 	継続実施及び新規計画

III-4-3-3 緑のリサイクルの推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
公園緑地の樹木等の剪定枝の堆肥化等による還元・利用 [建緑：みどりの保全整備課]	□剪定枝の堆肥化	予定：カントリーヘッジの実施・拡大

施 策 の 方 向

施 策 の 柱



IV-1-1 大気環境の監視及び対策の推進

IV-1-1-1 大気環境の監視

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
大気汚染防止法に基づく大気環境中の大気汚染物質の常時監視と監視データの活用 [環：環境総合研究所]	<ul style="list-style-type: none"> □測定装置更新の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素酸化物測定装置 2台 ・浮遊粒子状物質測定装置 4台 □大気環境の常時監視（18局） <ul style="list-style-type: none"> ・一般環境大気測定期局 9局 ・自動車排出ガス測定期局 9局 □実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・データ公表に併せて、データ解析手法を検討しつつ解析を実施 	<ul style="list-style-type: none"> □測定装置の更新予定 <ul style="list-style-type: none"> ・硫黄酸化物・浮遊粒子状物質測定装置 3台 ・オキダント測定装置 1台 ・一酸化炭素測定装置 2台 ・微小粒子状物質測定装置 3台 ・気象計 1台 ・日射計・放射収支量測定装置 1台 □予定 <ul style="list-style-type: none"> ・データ公表に併せて、データ解析の実施
大気汚染防止法に基づく有害大気汚染物質の常時監視 [環：大気環境課] [環：環境総合研究所]	<ul style="list-style-type: none"> □対象地点数：4地点 □調査実施回数：12回／年 	<ul style="list-style-type: none"> □対象予定数：4地点 □調査実施回数：12回／年

IV-1-1-2 大気環境対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
窒素酸化物総量規制*による排出量削減指導の強化 [環：大気環境課]	□窒素酸化物排出量：8,777トン／年	継続実施
光化学オキシダント対策の推進 [環：大気環境課]	□広域連携による対策の推進	継続実施

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
揮発性有機化合物（VOC）対策の推進 〔環：大気環境課〕	□VOC 排出量推計調査の実施 □VOC 対策アドバイザー制度実施 2件 □立入調査件数：6件	□VOC 排出抑制取組ガイドの改訂 □VOC 対策アドバイザー制度の実施 □立入調査件数：5件
微小粒子状物質の実態把握及び対策の推進 〔環：大気環境課〕 〔環：環境総合研究所〕	□常時監視地点： 一般局 8 地点、自排局 6 地点 □PM2.5 の成分分析：一般局 2 地点、自排局 1 地点	□常時監視体制の拡充 市役所前自動車排出ガス測定局に測定機を新設（一般局 8 地点、自排局 7 地点の計 15 地点による測定体制） □PM2.5 の成分分析の継続
大気汚染物質等に関する調査・研究 〔環：大気環境課〕 〔環：環境総合研究所〕	□PM2.5 の中でさらに粒径の小さいナノ粒子についての情報収集の実施	継続実施

IV-1-1-3 その他の大気環境対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
アスペスト対策の推進 〔環：大気環境課〕 〔環：環境総合研究所〕 〔ま：建築指導課〕 〔健：健康増進課〕	□建築物等の解体現場への立入検査 986 件 □一般環境大気濃度測定 8 地点（年 1 回） □建築物等解体現場における大気環境濃度測定 3 件 □市民及び事業者への情報提供 □健康相談 10 件 □民間建築物への含有調査費用補助 2 件、除去等費用補助 0 件	継続実施
大気汚染による健康影響に関する調査研究の実施 〔健：環境保健課〕	□調査実施	継続実施

IV-1-2 工場・事業場の対策の推進

IV-1-2-1 立入検査の強化

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
大気汚染防止法、市条例に基づく監視、指導の強化 〔環：大気環境課〕	□立入調査件数（法・条例）：112 件 □届出審査件数（法・条例）：112 件 □ばい煙発生施設設置数（法）：1,638 件	□立入検査の実施
窒素酸化物の総量規制、粒子状物質の包括的総量規制（バスケット規制）の推進 〔環：大気環境課〕	□窒素酸化物排出量：8,777 トン／年 □粒子状物質排出量：1,499 トン／年	□指導継続実施
有害大気汚染物質の排出抑制 〔環：大気環境課〕	□立入件数：3 件	□立入予定期数：3 件

IV-1-2-2 発生源常時監視

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
テレメーターによる発生源常時監視の継続 〔環：大気環境課〕	□発生源大気自動監視システムによる大手工場の排出量を監視（硫黄酸化物 11 工場、窒素酸化物 23 工場）	継続実施

IV-1-2-3 事業者の自主的取組の促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
窒素酸化物対策として低 NOx 燃焼機器やより高度な公害防止装置の導入の促進 〔環：大気環境課〕	普及啓発の実施	継続実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：環境管理課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-1-3 交通環境対策の推進

IV-1-3-1 環境負荷の少ない交通を目指した交通環境対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
路外駐車場の整備推進 〔ま：交通政策室〕	□駐車場法、条例及び要綱等による駐車場の整備を指導	継続実施
京急大師線連続立体交差事業の推進 〔建緑：道路整備課〕	□東門前駅から小島新田駅間の整備	継続実施
都市計画道路の整備 〔建緑：道路整備課〕	□尻手黒川線、東京丸子横浜線、世田谷町田線等の整備： ・計画延長 305,010m ・整備済み 206,840m ・整備率 68%	□尻手黒川線、東京丸子横浜線、世田谷町田線等の整備
川崎縦貫道路の整備促進 〔建緑：広域道路整備室〕	□Ⅰ期区間 浮島～大師ジャンクション：供用済 ・大師ジャンクション～国道15号：事業促進 ・Ⅱ期区間（国道15号～東名高速道路）：計画の早期具体化に向けた取組	□Ⅰ期区間：事業促進 □Ⅱ期区間：ルート・構造等の検討
交差点改良事業の推進 〔建緑：道路施設課〕	□交差点改良件数 ・交差点改良：22か所 (市道中島43号線 他)	□交差点改良予定件数 ・交差点改良：7か所 (市道日の出15号線 他)
道路改良事業の推進 〔建緑：道路整備課〕	□国道409号、横浜生田、横浜上麻生寺等の整備（道路拡幅等）	継続実施
違法駐車等の防止に関する条例に基づく違法駐車対策の推進 〔市：地域安全推進課〕	□違法駐車等防止対策の実施状況 ・交通安全市民総ぐるみ運動における広報・啓発活動 ・市内全域での啓発物の配布	□違法駐車等防止対策の実施 ・交通安全市民総ぐるみ運動における広報・啓発活動 ・市内全域での啓発物の配布
駐車場の適切な配置の推進 〔ま：交通政策室〕	□都市計画駐車場数：1か所 ・駐車台数：372台	継続実施
市民・事業者による自主的な交通環境配慮行動に向けた普及啓発 〔環：大気環境課〕	□かわさき自動車環境対策推進協議会の開催 □川崎市交通環境配慮行動メニューのパンフレット配布等による普及啓発 □産業道路クリーンライン化の取組実施	継続実施
川崎市建築物における駐車施設の附置等に関する条例に基づく荷さばき用駐車施設の整備促進 〔ま：交通政策室〕	【I-1-3-1 施策参照】	【I-1-3-1 施策参照】
環境情報システムと交通情報の相互提供の導入 〔環：大気環境課〕	□運用状況 ・市内幹線等36地点交通情報と市内18地点の環境情報を県警察と相互提供 ・データ処理の迅速化	継続実施
歩道及び自転車道の整備等の推進 〔建緑：道路施設課〕	【I-1-3-4 施策参照】	【I-1-3-4 施策参照】
鉄道交通機関の利便性の向上による交通手段の転換の推進 〔ま：交通政策室〕	【I-1-3-2 施策参照】	【I-1-3-2 施策参照】
コミュニティ交通等の導入に向けた検討 〔ま：交通政策室〕	□コミュニティ交通導入についての支援 □支援制度の運用 □路線バス社会実験の実施	継続実施 ・コミュニティ交通運行実験の実施
駐輪場の整備の推進 〔建緑：自転車対策室〕	□駐輪場設置箇所数（収容台数） ・駐輪場等の新設：2か所 (全市147か所、約52,570台分 (民間駐輪場を除く。))	□計画 ・駐輪場等の設置：1か所
自転車通行空間の整備 〔建緑：企画課〕 〔建緑：道路施設課〕	【I-1-3-4 施策参照】	【I-1-3-4 施策参照】
バス交通の定時運行の確保 〔交：運輸課〕	□バス専用レーン、バス優先レーンの関係機関による整備状況（2015年）	□バス専用レーン等の整備拡充について関係機関に走行環境改善を要望

	3月末) □バス専用レーン：5,010m □バス優先レーン：22,050m	
バス路線等の公共交通網の整備・拡充 [交：運輸課] [交：管理課]	【I-1-3-2 施策参照】	【I-1-3-2 施策参照】
バス1日乗車券等の利用促進 [交：管理課]	□エコロジー乗車券*等の発売数 ・1日乗車券発売：51.1万枚 ・家族1日乗車券の発売：2.1万枚 ・環境定期制度の継続	□バス一日乗車券等の利用促進
公共交通機関の利用促進 [交：管理課] [交：運輸課]	【I-1-3-2 施策参照】	【I-1-3-2 施策参照】
環境に配慮した運搬制度の推進 [環：大気環境課]	□市条例に基づくエコ運搬制度の推進 □川崎市府内エコ運搬制度実施方針に基づく府内での取組推進	継続実施
産業道路における環境レーンの実施 [建緑：企画課] [環：大気環境課]	□路面表示及び横断幕の設置 □リーフレット、ポスター等による普及啓発	継続実施

IV-1-3-2 低公害・低燃費車の普及促進及び自動車からの排出ガス抑制の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
一都三県ディーゼル車規制に向けて九都県市環境問題対策委員会大気保全専門部会による対策の推進 [環：大気環境課]	□リーフレット、ポスター等の広報及び一斉検査等を実施	継続実施
県条例によるディーゼル車運行規制の取組の推進 [環：大気環境課]	□周知に向けた取組状況 ・規制内容を説明したリーフレット類の配布、市ホームページによる周知など □ディーゼル車運行規制に係る検査数 ・路上検査：2か所、19台 ・拠点検査：4か所、194台 ・ビデオ検査：11か所 1,014台	□予定 ・規制内容を説明したリーフレット類の配布 □路上・拠点検査・ビデオ検査等の実施 □九都県市による強化月間取組の実施
市条例による自動車公害の防止に係る監視・指導 [環：大気環境課]	□環境に配慮した運搬制度の報告書受付：122件	継続実施
自動車対策普及・啓発の推進 [環：地球環境推進室] [環：大気環境課]	□広報や市HP等を利用した普及・啓発の取組状況 ・かわさきエコドライブ宣言登録制度の推進 ・エコドライブ講習会の実施	継続実施
事業者、市民への九都県市指定低公害車の普及及び最新規制適合車への代替の促進 [環：大気環境課]	□指定低公害車市内保有台数（九都県市調べ）：269,203台（2015年3月末） □低公害車導入助成制度 ：補助台数 5台	継続実施
公用車への九都県市指定低公害車の導入の推進 [環：地球環境推進室] [環：大気環境課] [環：収集計画課] [消：施設設備課] [交：運輸課]	□公用車への導入状況：2015年度に導入した177台のうち166台が九都県市指定低公害車（2015年度の導入実績） ・市営バス：1両 ・ごみ車等：38台 ・消防車等：6台	□公用車への導入予定数 ・市営バス：6両 ・ごみ車等：43台 ・消防車等：15台

IV-1-3-3 道路沿道における局所汚染対策

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
高濃度地区を対象とした調査・研究の推進等 [環：大気環境課]	□土壤浄化システム*稼動状況 ：289日稼動	□予定：通年稼動 (日曜日、年末年始、お盆を除く。) □グリーンウォール改修整備

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

IV-2 水質・土壤・地盤環境の保全

IV-2-1 水質対策の推進

IV-2-2 土壤・地盤環境対策の推進

IV-2-1-1 公共用海域の水質保全・監視の充実

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水環境保全計画に基づく水質保全対策の推進 〔環：水質環境課〕	□「水環境保全計画」の推進事業 ・河川の水質、生物調査	継続実施
河川・海域の水質の常時監視の実施 〔環：水質環境課〕	□調査地点数 ・定期水質調査：河川 26 地点、海域 12 地点	継続実施
川崎港の富栄養化*対策としての底質調査の実施 〔環：水質環境課〕	□調査実施状況：2 地点	継続実施
水質に関する調査・研究 〔環：環境総合研究所〕	□調査・研究実施状況：7 件	継続実施

IV-2-1-2 工場・事業場等の発生源対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
総量規制対象事業場の汚濁負荷量の監視 〔環：水質環境課〕	□汚濁負荷量報告（COD、N、P） ：60 事業所 □テレメータによる汚濁負荷量の監視（COD、N、P）：17 事業所	継続実施
水質汚濁防止法及び市条例に基づく届出審査、立入調査等による事業者指導 〔環：水質環境課〕	□立入調査件数(法・条例)：355 件 □届出審査件数（法）：191 件 □特定施設設置事業場数（法） ：611 事業場	継続実施
排水処理施設の適正管理に関する調査・研究 〔環：環境総合研究所〕 〔環：水質環境課〕	□排水処理施設調査：2 事業所	継続実施
下水道終末処理施設における窒素・りんに係る高度処理*の導入 〔上下：下水道計画課〕	□高度処理能力 ・麻生水処理センター高度処理施設（担体利用・嫌気-無酸素-好気法）一部供用（17,200m ³ /日） ・等々力水処理センター高度処理施設（嫌気・好気酸素活性汚泥法+好気性ろ床+オゾン処理）一部供用（132,000m ³ /日） ・入江崎水処理センター高度処理施設（担体利用・嫌気-無酸素-好気法）一部供用（84,500m ³ /日）	□入江崎水処理センター西系再構築Ⅱ期事業を継続実施 □等々力水処理センター流量調整池の整備
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：環境管理課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-2-1-3 生活排水対策等の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
「生活排水*対策に関する指針」に基づく指導・助言 〔環：水質環境課〕	□パンフレット等による普及啓発 □講習会の開催	継続実施
公共下水道への接続に向けた指導 〔上下：下水道管理課〕	□水洗化率：99.4%	継続実施
公共下水道の整備の推進 〔上下：下水道計画課〕	□下水道区域の新たな整備：4ha (管渠の整備) □下水道計画区域面積 11,290ha	継続実施

	<input type="checkbox"/> 人口普及率 全市 99.4% 川崎区 100% 幸 区 99.9% 中原区 99.6% 高津区 99.4% 宮前区 99.9% 多摩区 98.1% 麻生区 99.1%	
合流式下水道の雨天時越流水対策としての雨水貯留管等の整備 [上下 : 下水道計画課]	<input type="checkbox"/> 設置基数 • 雨水貯留管 2か所 (貯留能力 225,000m ³) • 雨水滞水池 4 か所 (貯留能力 89,280m ³)	<input type="checkbox"/> 整備計画 • 大師河原貯留管の整備
合併処理浄化槽の設置及び維持管理に関する指導 [環 : 収集計画課]	<input type="checkbox"/> 浄化槽設置基数 • 合併処理浄化槽 : 985 基 • 単独処理浄化槽 : 3,752 基 • 檢査件数 : 383 件	<input type="checkbox"/> 予定 • 檢査予定期数 : 300 件

IV-2-1-4 広域的な公共用海域対策

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
河川流域自治体との連携による水質汚濁防止対策の推進 [環 : 水質環境課]	<input type="checkbox"/> 関東地方水質汚濁対策連絡協議会	継続実施
東京湾岸自治体による東京湾の水質保全対策の推進 [環 : 水質環境課]	<input type="checkbox"/> 国への要請 <input type="checkbox"/> 東京湾大感謝祭に参加	継続実施
有害物質や油等の水質事故の未然防止と事故時の対応の強化 [環 : 水質環境課]	<input type="checkbox"/> 水質事故への対応 <input type="checkbox"/> 発生件数 : 52 件	継続実施
河川流域の関係自治体、関係機関との連携の強化 [環 : 水質環境課]	<input type="checkbox"/> 関東地方水質汚濁対策連絡協議会 • 多摩川・鶴見川・相模川部会水質事故対策訓練	継続実施
相模湖及び津久井湖に係る環境整備及び維持管理 [上下 : 水運用センター]	<input type="checkbox"/> エアレーション装置の維持管理 (相模湖 8 基、津久井湖 5 基) <input type="checkbox"/> 表層部流動化装置の維持管理 (津久井湖 4 基) <input type="checkbox"/> 植物浄化施設の維持管理 (津久井湖畔三井地区、沼本地区)	継続実施
相模湖に流入する土砂の浚渫による水源保全 [上下 : 水運用センター]	<input type="checkbox"/> 堆砂のしゅんせつ 150,060 m ³ <input type="checkbox"/> 土砂処分の推進 骨材利用 15,360 m ³ 埋立利用 142,620 m ³	<input type="checkbox"/> 堆砂のしゅんせつ 150,000 m ³ • 土砂処分の推進 骨材及び埋立に利用 114,000 m ³
相模川・酒匂川水質協議会の運営 [上下 : 水道水質課]	<input type="checkbox"/> 水源水質保全に関する国への要望 <input type="checkbox"/> 農協等への一斉防除情報の提供依頼 : 21 機関 <input type="checkbox"/> 水源水質汚濁防止に係る関係事業所へのお願い文送付 : 983 事業所 <input type="checkbox"/> 県行政機関との業務連絡会の実施 <input type="checkbox"/> 相模川水系水質保全連絡会の実施 <input type="checkbox"/> 水道に関する講演会の開催 <input type="checkbox"/> 水質事故情報伝達訓練の実施 <input type="checkbox"/> かび臭等専門部会の調査研究 <input type="checkbox"/> 農薬共同調査 <input type="checkbox"/> 水道原水のダイオキシン類調査 <input type="checkbox"/> アオコフェンスの設置変更に伴う水質調査	<input type="checkbox"/> 水源水質保全に関する国への要望 <input type="checkbox"/> 農協等への一斉防除情報の提供依頼 <input type="checkbox"/> 水源水質汚濁防止に係る関係事業所へのお願い文送付 <input type="checkbox"/> 県行政機関との業務連絡会の実施 <input type="checkbox"/> 相模川水系水質保全連絡会の実施 <input type="checkbox"/> 水道に関する講演会の開催 <input type="checkbox"/> 流域行政機関等への水質事故時の通報協力要請 <input type="checkbox"/> 農薬共同調査 <input type="checkbox"/> 水道原水のダイオキシン類調査 <input type="checkbox"/> アオコフェンスの設置変更に伴う水質調査

IV-2-1-5 地下水質の監視と地下水汚染の未然防止

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
地下水質調査の充実 [環 : 水質環境課]	<input type="checkbox"/> 調査件数 • 繼続監視調査（年1回）の実施 :	<input type="checkbox"/> 調査予定期数 : 約 90 件

	25 件 ・概況調査（年1回）の実施：24 件 市計画調査の実施：23 地点	
事業者の地下水調査に対する指導・助言の推進 [環：水質環境課]	・指導件数：26 件	継続実施
自己水源（地下水）の水質監視の実施 [上下：水道水質課]	水源さく井水及び浄水場原水について、水質基準項目を含む 97 項目と農薬類の水質検査を実施	継続実施
工場・事業場に対する監視・指導 [環：水質環境課]	□立入調査件数：7 件	□立入調査予定数：6 件
地下水汚染に係る化学物質の適正管理等に関する指導の強化 [環：水質環境課]	□指導件数：40 件	継続実施
地下水の保全に関する普及啓発 [環：水質環境課]	□パンフレットの配布 ・「宅地内雨水浸透ます設置補助金交付のご案内」 ・「雨水を浸透させよう！」	継続実施

IV-2-1-6 地下水汚染対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
地下水汚染源調査による汚染源の把握 [環：水質環境課]	□調査件数：0 件 □指導件数：0 件	継続実施
地下水浄化に向けた指導の強化 [環：水質環境課]	□指導件数：14 件	継続実施
水環境保全計画に係る推進委員会における総合的な施策の推進 [環：水質環境課]	□推進委員会：3 回開催 ・各分科会の開催	継続実施
水環境保全計画に基づく、関係機関との連携による総合的な地下水保全対策の実施 [環：水質環境課]	□計画に基づく対策の実施状況 概ね計画通り実施	□雨水浸透施設の普及促進

IV-2-1-7 飲料水の水質管理

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
水道水の水質検査の実施 [上下：水道水質課]	・市内 20 箇所の水質自動測定装置により色、濁り、消毒の残留効果に関する毎日検査を実施 ・市内 11 箇所の給水栓において水質基準項目等 96 項目の水質検査を実施 ・市内給水栓の水質基準項目 51 項目の水質検査については水道 GLP を適用	継続実施
専用水道等の検査指導、水質検査の実施 [健：生活衛生課]	□水質状況 ・検査指導：544 件 ・水質検査： 3 件	・専用水道施設数：36 ・簡易水道施設数：2,909
小規模受水槽水道検査指導等の実施 [健：生活衛生課]	□水質状況 ・検査指導：347 件 ・水質検査： 6 件	・小規模受水槽水道：2,117
飲用井戸等の水質検査の実施 [健：生活衛生課]	□水質状況 ・災害用選定井戸の水質検査：98 件	・飲用井戸：11 ・小規模水道：11 ・災害用選定井戸：296

IV-2-2 土壌・地盤環境対策の推進

IV-2-2-1 土壌汚染の未然防止の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
事業者等への有害物質等の地下浸透の禁止、水道水源地域における有	□指導件数：7 件	□指導予定件数：6 件

害物質等の排出抑制等に向けた指導の実施 〔環：水質環境課〕		
----------------------------------	--	--

IV-2-2-2 土壤汚染対策の推進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
汚染土壤の処理対策の指導の実施 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 調査報告件数 : 60件（過去5年間累計392件） <input type="checkbox"/> 処理対策件数 : 35件（過去5年間累計158件）	継続実施
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：環境管理課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-2-2-3 地下水揚水量の管理

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
地下水を揚水する事業者に対する地下水位揚水規制の徹底と指導の実施 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 対象事業者数：119件 <input type="checkbox"/> 対象揚水施設数：163箇所 <input type="checkbox"/> 1日当たりの平均揚水量 : 約130,986m ³	継続実施

IV-2-2-4 地盤沈下・地下水位の監視

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
地盤沈下の監視（精密水準測量、地下水位観測、地層収縮の観測等調査）の継続 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 精密水準測量 測量延長：265km 水準点：390点 <input type="checkbox"/> 地下水位の常時観測の観測結果 <input type="checkbox"/> 地下水塩水化等調査（6か所）の観測結果	継続実施
環境影響評価の手続における地下水影響の防止に向けた取組の要請 〔環：環境評価室〕	審査件数：0件	継続実施
水環境保全計画に基づく総合的かつ計画的な地盤環境（地下水を含む）の保全 〔環：水質環境課〕	「水環境保全計画」に基づき、推進委員会及び分科会を開催し、推進委員相互の連携と協力により地盤環境（地下水を含む）の保全を推進	継続実施

IV-2-2-5 土砂等による災害の防止

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
急傾斜地崩壊防止対策の推進 〔ま：宅地企画指導課〕	<input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域（箇所ベース） • 総箇所数 2247箇所 (幸：15箇所・中原：23箇所・高津：304箇所・宮前：490箇所・多摩：572箇所・麻生：843箇所) <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域 • 総箇所数 100箇所 • 5箇所で工事を実施（年間実績）	<input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域（箇所ベース） • 計画総箇所数 2251箇所 (幸：15箇所・中原：23箇所・高津：304箇所・宮前：490箇所・多摩：572箇所・麻生：847箇所) <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域 • 予定総箇所数 102箇所 <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊防止工事予定実施数 5箇所
公共施設や民間施設における貯留施設等の設置の推進 〔ま：施設計画課〕 〔建緑：河川課〕	<input type="checkbox"/> 指導件数 • 公共施設における雨水貯留施設整備に関する指導件数 5件 • 民間施設における雨水流出抑制指導指導件数：77件、貯留量：約12,000m ³ <input type="checkbox"/> 導入件数 15公共施設で導入 • リサイクルパーク麻生 • 新川崎地区新設道路 • 田島支援学校桜校 • 白鳥中学校 • 末長住宅 • 新城高校	<input type="checkbox"/> 計画 11公共施設で導入予定 • 田島支援学校 • 幸区役所 • 高石住宅 • 大島住宅 • 久末住宅 • 消防総合訓練場

	<ul style="list-style-type: none"> ・子母口小学校・橋中学校 ・川崎高校 ・富士見中学校 ・御幸小学校 ・大師中学校 ・中部リハビリテーションセンター ・上丸子小学校 ・中野島住宅 ・有馬第二住宅 	<ul style="list-style-type: none"> ・上平間浄水場 ・久末小学校 ・下沼部小学校 ・古川小学校 ・臨港中学校
--	--	--

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

IV-3 化学物質の環境リスクの低減

IV-3-1 総合的な環境リスク低減対策の推進

IV-3-1-1 総合的な環境リスク低減対策の推進

IV-3-1-1 化学物質の適正管理の促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
有害化学物質の事故時の対応 〔環：大気環境課〕 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 有害化学物質に係る事故発生件数 • 大気関係：0件 • 水質関係：0件	継続実施
市条例に基づく事業所等における化学物質の自主管理体制の整備、自主管理目標の設定及び自主管理マニュアルの作成の促進 〔環：環境管理課〕	<input type="checkbox"/> 現地確認及び聞き取り調査等 • 延べ18事業所	継続実施
化学物質の適正管理に関する指針に基づく特定事業者による自主管理目標、自主管理マニュアル等に関する自主的公表の促進 〔環：環境管理課〕	<input type="checkbox"/> 管理指針に基づく指導・助言	継続実施
事業者による事業所周辺の環境リスク評価の促進 〔環：環境管理課〕	<input type="checkbox"/> リスク評価講習会の開催：2回	継続実施
廃棄物処理施設における化学物質による汚染等防止のための適正な処理の徹底 〔環：廃棄物指導課〕	<input type="checkbox"/> 行政分析の実施：年1回 <input type="checkbox"/> 環境調査の実施：年1回	継続実施
廃棄物焼却施設の解体工事における周辺環境への汚染の未然防止と解体工事に伴う廃棄物の適正処理について、要綱に基づく指導・監視の徹底 〔環：廃棄物指導課〕 〔環：大気環境課〕 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 解体件数：5件	継続実施
市条例、ダイオキシン類対策特別措置法に基づくダイオキシン類の発生源への指導・監視の徹底 〔環：大気環境課〕 〔環：水質環境課〕	<input type="checkbox"/> 対象工場・事業場数 • 大気関係：25事業場 • 水質関係：20事業場 <input type="checkbox"/> 届出件数：57件 <input type="checkbox"/> 立入検査件数 • 大気関係：10件 • 水質関係：4件	<input type="checkbox"/> 対象工場・事業場数 • 大気関係：25事業場 • 水質関係：20事業場 <input type="checkbox"/> 立入検査（測定）予定期数 • 大気関係：9件 • 水質関係：5件
ゴルフ場における農薬の使用実態の把握、適正使用の指導の実施 〔環：環境管理課〕	<input type="checkbox"/> 指導の実施状況 ゴルフ場農薬の使用状況の把握	継続実施
公園、街路樹等への農薬の適正使用の指導の実施 〔建緑：みどりの保全整備課〕	<input type="checkbox"/> 指導の実施 「公園・街路樹等病虫害・雑草管理マニュアル」に基づき適正使用を指導	継続実施
市のごみ焼却施設からの有害化学物質の排出状況の把握と公表	<input type="checkbox"/> 有害化学物質の排出状況の把握 大気関係：6回／年	継続実施

[環：処理計画課]	<input type="checkbox"/> 公表 各ごみ焼却施設で閲覧可能	
-----------	---	--

IV-3-1-2 リスクコミュニケーションの促進

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
事業者の自主管理による化学物質の適正管理を促進するための、化学物質の環境リスクに関する情報提供 [環：環境管理課]	<input type="checkbox"/> 情報提供数：3件 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ ・環境情報 ・市政だより <input type="checkbox"/> 化学物質と環境に関するパンフレットをホームページ、セミナー等で広報	継続実施
化学物質と環境に関する市民、事業者との情報交換を促進するための、講習会や説明会の定期的な開催 [環：環境管理課]	<input type="checkbox"/> 市民及び事業者を対象とした化学物質対策セミナーの開催：年1回	継続実施
市民、事業者、行政の対話の促進、場の設定のための支援の推進 [環：環境管理課]	<input type="checkbox"/> 事業者が実施している環境・リスクコミュニケーションに参加 <input type="checkbox"/> 県立図書館でのサイエンスカフェでの講座：1回 <input type="checkbox"/> 横浜市と連携したセミナーの開催：1回	継続実施

IV-3-1-3 化学物質による環境リスクの把握

具体的施策名	2015（平成27）年度実績	2016（平成28）年度計画等
大気汚染防止法に基づく有害大気汚染物質の常時監視 [環：大気環境課] [環：環境総合研究所]	【IV-1-1-1 施策参照】	【IV-1-1-1 施策参照】
市のごみ焼却施設周辺を含む環境中のダイオキシン類濃度の実態把握 [環：大気環境課] [環：水質環境課]	<input type="checkbox"/> 調査状況 <ul style="list-style-type: none"> ・大気：11地点 ・公共用海域：水質：12地点 底質：5地点 ・地下水質：5地点 ・土壤：5地点 	<input type="checkbox"/> 調査計画（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・大気：7地点 ・公共用海域：水質：12地点 底質：5地点 ・地下水質：5地点 ・土壤：3地点
大気・水環境中の化学物質環境実態調査 [環：環境総合研究所] [環：環境管理課]	<input type="checkbox"/> 実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・大気 3～6地点(43物質) ・河川 7又は9地点(水質14物質) ・海域 3又は4地点(水質14物質、底質2物質) 	<input type="checkbox"/> 調査計画（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・大気 4地点 ・河川 7又は9地点 ・海域 3又は4地点
事業所における化学物質の管理状況、環境への排出量等の実態把握と自主的な公表の促進 [環：環境管理課]	【IV-3-1-1】参照	【IV-3-1-1】参照
P R T R 排出量や環境濃度の調査結果を用いた環境リスク評価の実施 [環：環境管理課] [環：環境総合研究所]	<input type="checkbox"/> 川崎市域における化学物質の環境リスク評価の実施：6物質	継続実施
生物学的試験を用いた化学物質の環境リスクの評価の推進 [環：環境管理課] [環：環境総合研究所]	<input type="checkbox"/> 情報収集、試験法の検討及び検証試験の実施	継続実施